

本件問合せ先
（一）全国医学部長病院長会議事務局
TEL 03-3813-4610
FAX 03-3813-4660
Mail info@ajmc.jp

新型コロナウイルス感染症患者の 受入れ状況調査結果

令和3年1月19日



一般社団法人 全国医学部長病院長会議
Association of Japan Medical Colleges

はじめに

新型コロナウイルス感染症の第3波拡大により、1月7日に緊急事態宣言が東京、神奈川、埼玉、千葉に発出され、医療現場も危機的状況となってきた。重症患者を中心に受け入れている大学病院においても中等症や軽症の患者を受け入れざるを得ない状況であり、このため重症患者の受け入れができない状況が生じてきている。このため、1月6日午前0時現在の大学病院の状況について緊急調査を行った。

1. **中等症・軽症病床**の利用率は、**全国合計61.0%**となっているが、緊急事態宣言が発出された**4都県**では**74.5%**となっている。この74.5%には酸素不要患者や無症状症例の患者が46.6%含まれており、これらの患者を大学病院以外の病院や療養ホテルでの治療とすることで、大学病院での治療が必要な患者受入拡大を図ることが可能となる。

2. **重症病床**での利用率は、**全国合計では58.7%**の利用率となっており、緊急事態宣言発出の**4都県**で**72.4%**の利用率となっている。今後の感染拡大で増加する重症患者の受け入れを拡大していくためには、症状が軽快してきている患者を中等症病床に転床するなどにより、重症病床の確保を図っていくことが必要な状況になってきている。

国や各自治体におかれては、早急に重症度に応じた医療体制の確立を早急に行っていただくと共に、引き続き財政的支援をはじめとした支援を強く要望する。

調査対象病院等

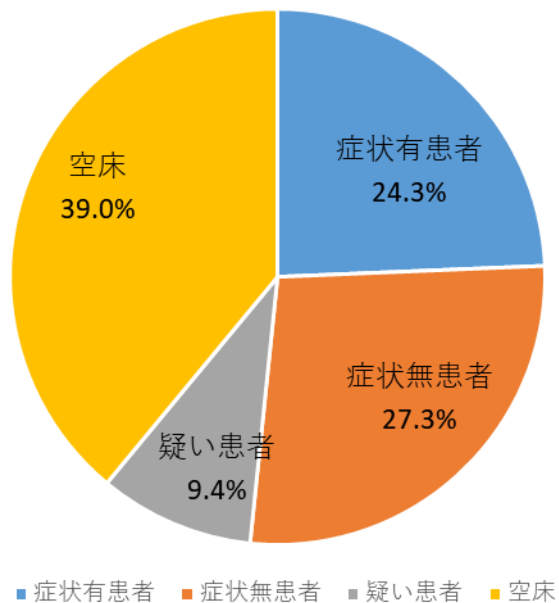
国公立大学病院(本院)82病院(一部本院に代わりCOVID-19医療を中心に担っている分院に変更有)

調査時期 令和3年1月6日午前0時現在

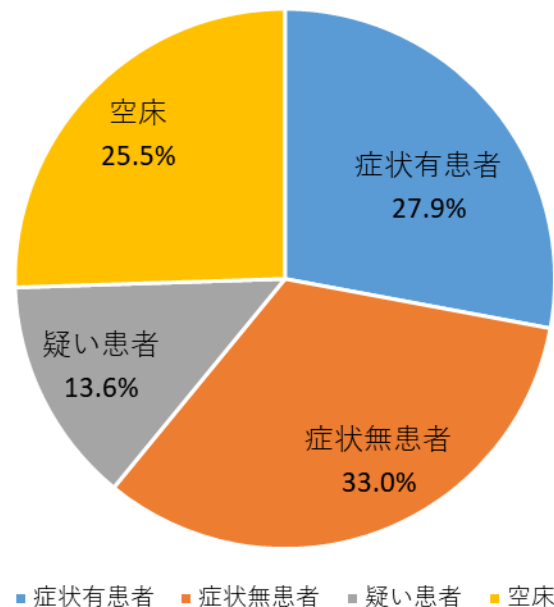
中等症・軽症病床の利用状況

回答病院：81病院、内、緊急事態都県：21病院

全大学病院（中等症・軽症病床）



緊急事態宣言都県（中等症・軽症病床）



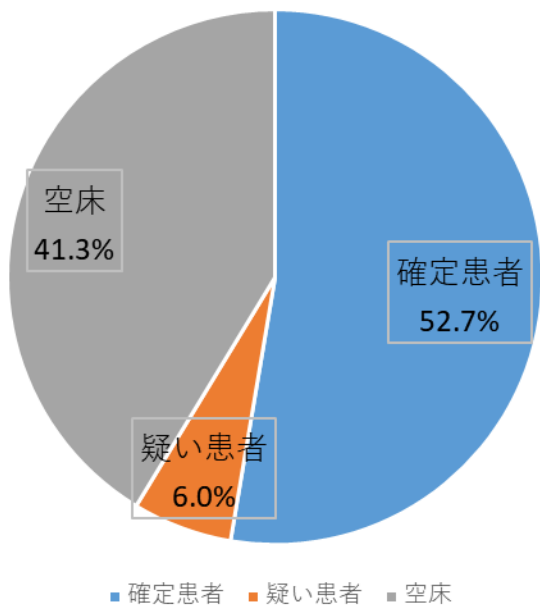
区分	確保病床数	COVID-19確定患者数		疑い患者数	入院患者合計	病床利用率		
		症状有患者数 (右欄以外)	酸素不要・無症状症例患者数			確定患者の内 症状有患者	酸素不要・無症状患者 + 疑い患者	全入院患者
全病院	1,216床	296人	332人	114人	742人	24.3%	36.7%	61.0%

区分	確保病床数	COVID-19確定患者数		疑い患者数	入院患者合計	病床利用率		
		症状有患者数 (右欄以外)	酸素不要・無症状症例患者数			確定患者の内 症状有患者	酸素不要無症状患者 + 疑い患者	全入院患者
緊急事態都県病院	494床	138人	163人	67人	368人	27.9%	46.6%	74.5%

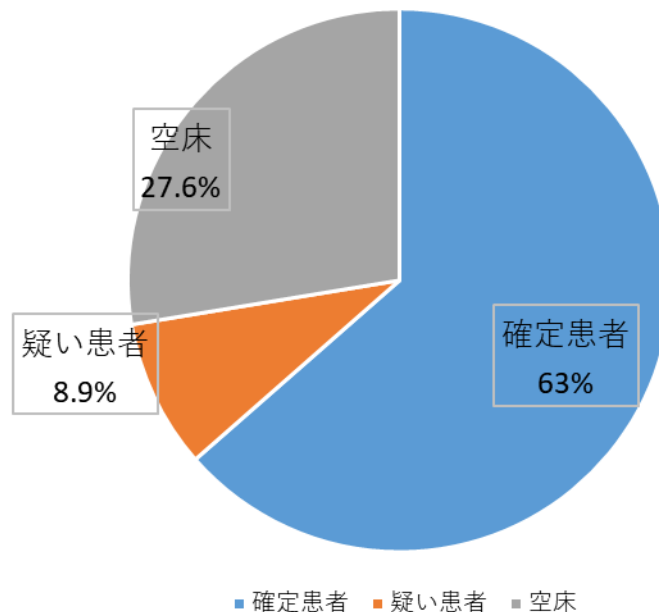
重症病床の利用状況

回答病院：81病院、内、緊急事態都県：21病院

全大学病院（重症病床）



緊急事態宣言都県（重症病床）



	確保病床数	COVID-19 確定患者数	COVID-19 疑い患者数	入院患者 数合計	病床利用率	
					確定患者	合計
全病院	581床	306人	35人	341人	52.7%	58.7%

	確保病床数	COVID-19 確定患者数	COVID-19 疑い患者数	入院患者 数合計	病床利用率	
					確定患者	合計
緊急事態 都県病院	192床	122人	17人	139人	63.5%	72.4%